

2024年4月30日

各位

株式会社三井住友銀行

宮島醤油株式会社に「食・農推進分析融資」を実施

株式会社三井住友銀行(頭取 CEO: 福留 朗裕)は、宮島醤油株式会社(代表取締役社長: 宮島 治)に「食・農推進分析融資」を実施いたしました。

「食・農推進分析融資」は、株式会社三井住友銀行と株式会社日本総合研究所(代表取締役社長: 谷崎 勝教)が作成した独自の評価基準に基づき企業の食・農取り組みを評価し、取り組み内容に関する今後の改善余地を、簡易診断のかたちでご提供する融資商品です。

今回対象となった宮島醤油株式会社は、「食・農分野の付加価値拡大」、「食の安心・安全に対する姿」、「消費と供給の合理化」において高い水準であると判断され、企業経営において良好な食・農取り組みを実施されているとの評価になりました。

特に、宮島醤油株式会社の以下のような点が高く評価されました。

- ① 新醤油製成工場建設にあたり、食に関わる歴史的建造物である白壁倉庫を曳家移動保存するなど、自社と食文化との関わりを大事にされている点。
- ② 県産の紫黒米を原料とする紫黒米酢を飲みやすく加工した「紫黒米酢クラフトコーラ」の開発など、健康に配慮した付加価値の高い商品の企画・開発に注力されている点。

三井住友銀行では、「食・農推進分析融資」により、日本の「食生活の向上」及び「農水産業の強化」に繋がる取り組みを、金融を通じて支援してまいります。



本社白壁倉庫



紫黒米酢クラフトコーラ

新商品の減塩まぜこみ
ご飯の素 五目

以上